



環境教育の推進等による 県民等の自主的な 環境保全活動の促進

01 自主的活動の促進

環境を保全創造していくためには、県民の皆さんの自主的な活動が重要です。そこで、県では様々な環境教育・学習の促進、活動支援などを行っています。

① 環境の保全及び創造に関する教育及び学習の推進

1 環境アドバイザー派遣事業

環境問題の専門家や活動を実践している方を「環境アドバイザー」として登録し、学校や地域の環境学習会の講師として派遣しています。

2 水生生物による水質調査

川にすむ水生生物を調べることで、その地点の水のきれいさがわかります。平成14年度は136団体の2,709人が参加し、県内104川の262地点で延べ327回の調査が行われました。県では、指導者研修会、調査資器材とビデオの貸出などの支援事業を実施しています。

3 全国星空継続観察(スターウォッチング・ネットワーク)

地域の星空を観察するという身近な方法で、大気や地球環境の状況を調査します。夏期は7団体84名、冬期は1団体6名が参加しました。

4 こども葉っぱ判定士事業

樹木の二酸化炭素吸収量の調査を通して、樹木の 대기汚染浄化能力を理解してもらう事業です。平成14年度は、56名のこども葉っぱ判定士が誕生しました。

5 こどもエコクラブ支援事業

子ども達が、地域で自主的に環境問題について考え活動する「こどもエコクラブ」は、小中学生20人程度のグループと大人1人のサポーターで登録でき、会員手帳や環境情報がもらえます。県では交流会事業や環境調査などを実施しています。平成14年度は29クラブの登録がありました。

② 民間団体等の環境保全活動の促進及び支援

1 環境やまがた推進ネットワーク

県民各層の幅広い参加により、環境の保全・創造を進めてもらうため、「環境やまがた推進ネットワーク」を設立しています。環境情報の提供など交流、連携、協働の機会づくりを行っています。

▶ 環境やまがた推進ネットワークのホームページ
<http://www.yamagata-npo.ne.jp/kankyou/>

2 山形県環境保全協議会

県内において環境保全活動に熱心に取り組む企業が集まり、山形県環境保全協議会を設立しています。240社が環境に関する研修や社会貢献活動などを行っています。

▶ 山形県環境保全協議会のホームページ
<http://www4.dewa.or.jp/hozenkyo/>

3 環境顕彰「環境やまがた大賞」

平成11年度から、地球環境・地域環境の保全や環境に関する技術の開発等に功績のあった団体等を顕彰する「環境やまがた大賞」制度を実施しています。

環境顕彰受賞者(平成14年度)

- 地球環境保全活動分野
ログバケーション倶楽部たかはた(高島町)
- 地域環境保全活動分野
鶴岡工業高等専門学校(鶴岡市)
- 環境技術研究開発分野
太陽建築研究所 井山武司(平田町)
有限会社ワーコム農業研究所(真室川町)

02 環境産業の育成

循環型社会の構築には、環境関連産業の育成、振興は非常に重要になっています。県では、平成14年度に学識経験者等からなる検討委員会を設置するとともに、環境関連企業50社に対するヒアリングと250社に対するアンケート調査を実施し、「山形県における環境

関連産業の今後の展開方向～地域循環型社会の構築に向けて～」を策定しました。

また、地域特性を踏まえて「バイオマス利用の総合推進」をこれからの環境関連産業推進の重点プロジェクトとして位置付けています。